

【B】 17. 車両台帳

事業者は、車両ごとに下記に掲げる事項を記載した「車両台帳」を作成し、営業所に備え付けなければなりません。なお、有効期間のある「自動車検査証」と「自賠責保険証」の写しを綴り、「車両台帳」の代わりとすることも可能です。

- | | |
|-------------|-------------------------------|
| (1) 自動車登録番号 | (7) 最大積載量 |
| (2) 初度登録年月 | (8) 車両総重量 |
| (3) 型式 | (9) 有効期間 |
| (4) 車名 | (10) Nox・PM法、基準緩和に係る事項 |
| (5) 車台番号 | (11) 配属営業所 |
| (6) 自動車の種別 | (12) 自賠責保険に係る事項(保険証の(写)添付でも可) |

※令和5年1月から車検証が電子化され、車検証の取り扱いが変更されました。
電子車検証の写しを備え付けていても、最新の上記事項が不足している場合は、閲覧アプリを利用しICカードリーダーで読み取った情報を備え付ける必要があります。

【チェックポイント】

- ・配置車両数分の車両台帳を作成していますか？ ☐
- ・車検証と自賠責保険証の写しを綴って車両台帳としている場合、両者ともきちんと揃っていますか？また、有効期間は切れていませんか？ ☐
- ・電子車検証の写しを備え付けている場合、車両台帳に必要な項目は不足していませんか？ ☐

項目判定

☐ 適 ☐ 否